春の特別企画展

『見て触って考えるイタイイタイ病講座・語り部リレー講話』を開催します。

資料館では、ゴールデンウィークに春の特別企画展を開催します。

今年の特別企画展では、資料館の展示の中で特に理解しづらいカドミウムの体への 影響や患者の病態について、富山大学大学院医学薬学研究部病理診断学講座の協力の もと、分かりやすく解説する公開講座を開催します。

講座では、病理標本をコンピューターで拡大して見たり、臓器模型を直接触ったりしながら学びます。

また、期間中毎日(5月1日(月)は休館日)、8名の語り部が交代で講話を行う語り部リレー講話を行います。

■見て触って考えるイタイイタイ病講座

日時: 4月29日(土・祝) 14:00~15:30

場所: イタイイタイ病資料館 2階 交流学習ルーム

■写真・ポスター掲示

日時: 4月29日(土・祝)~5月7日(日)9:00~17:00

場所: イタイイタイ病資料館 2 階 交流学習ルーム内容: イタイイタイ病の病理学的解説写真等の展示

■語り部リレー講話

日時: 4月30日(日)~5月7日(日)

場所: イタイイタイ病資料館 2階 交流学習ルーム

内容: 期間中毎日、午前と午後に各1名ずつ語り部講話を実施

事前申込みは不要で、入場は無料です。

皆様、春の特別企画展へ是非お越しください。





中学生向け副読本を作成しました。

資料館では、イタイイタイ病の教訓を次代を担う子どもたちにしっかりと伝えるため、中学校における学習支援の一環として、副読本「甦った豊かな水と大地~イタイイタイ病に学ぶ~」を作成しました。

この副読本は、3月中に学校を通じて、県内の中学校の新2年生全員に配布します。

また、この副読本の特徴として、社会科・理科の授業で利用しやすいよう、地形図の読み取りや理科の実験に関する事項を入れるなど、内容やページ構成を工夫したほか、被害者団体と原因企業との全面解決の合意など、資料館開館後の出来事についても記載してあります。

副読本は、資料館ホームページからもダウンロードできます。

(URL: http://www.pref.toyama.jp/branches/1291/)





